
かわいいコロ

遥風 霸鶴渡

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
かわいいコロ

【Nコード】
N0694F

【作者名】
遥風 霸鵜渡

【あらすじ】
コロは、かわいいタカシの犬だ。

タカシン家のコロは、ころころころころ肥満気味。

ふさふさふさふさ伸び放題。顔が埋もれた毛むくじやら。

だけどね、太ってるけどね、フリスビーを投げると、風より速く走っていく。

遊ぶのがすきで、一晩中だって庭を走り回ってるらしい。

近所迷惑には、ならないんだと。コロは、とても静かな犬だ。

ころころころころころろろって、葉っぱまみれになるのが大好き。

タカシはコロの上に、給食で出たビワの種をまいた。

毎日欠かさず水をやるから、なんか知らないけど芽が生えてきた。

コロはタカシに水をかけてもらうたびに、ころころころ土の上を転がった。

そう言えば少し前に、『カツラむき』という遊びがやった。

通行人で怪しいヤツの頭をさらす、という正義の遊びだ。

オレとタカシは百円ずつかけて、カツラかカツラじゃないかの当てっこをした。

そこで活躍するのが、コロだ。

「コロ、アイツはカツラだ。やってこい」

タカシがそう声をかけると、コロは光りと同速度でとびだして、おじさんの頭の高さまで飛び……しゅゝん、ふわっふわって……ニセモノの髪の毛を舞い上がらせる。

「ち、百円すられたぜっ」

なんか、いつもオレが負ける。

おじさんは慌てて、乱れた髪の毛をかぶる。

そんなコロの好物は、ポテトチップスだ。

オレとタカシが食べてると、きゅーんって鳴きそうな顔をする。

タカシは線香に火をつけて持ってくると、やわらかく盛っている土の上にさした。

立ち上る煙りを眺めながら、タカシはクスクス笑う。

「お前も、こりねーな」

「口の死因は、ポテチの食べ過ぎによる糖尿病だ。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0694f/>

かわいいコロ

2010年10月9日23時44分発行